

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の審査や活動を報告します。



中村委員長



田中副委員長



田中委員



森 委員



岩永委員



赤間委員



宮原委員

総務財政委員会

嘉麻市の将来を担う
若い世代の意見を

**嘉麻市ハートフル
嘉麻の里創造会議
条例を制定**

本案は、市の魅力あるまちづくりを推進するとともに、その魅力を広く情報発信するため、嘉麻市ハートフル嘉麻の里創造会議を設置することについて、提案されたものです。

同会議では、現在、嘉麻市が進めているまちづくり計画や、喫緊の課題である人口減少に伴う定住促進、市のPRなど、嘉麻市の課題や問題点を検証し、遅くとも平成24年3月までには、プロジェクト構想を取りまとめるというものです。

委員より、自治基本条例における自治推進委員会との兼ね合いを問う質問に対し、自治基本条例は嘉麻市の最高規範として位置づけているので、自治基本条例の精神は尊重しているが、本創造会議は



まちづくりを具体的に進める計画をまとめる附属機関として設置するものであるとの回答がありました。

委員からは、創造会議の委員の選考にあたっては、男女の比率や、これからのまちづくりのために若い世代の意見を反映することも考えて委員を構成してもらいたいとの要望がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。

民生文教委員会

地域間不均衡の 早期是正を！

納骨堂等の維持管理費
委員より、集会所や

衡を図るものです。
追加工、取り扱いの均
衡を図るものです。

た。
に差異が生じていまし
た。

のままとなっていたの
で、施設の補修や修繕
等の維持管理において、

が、碓井地区の同和对
策施設が条例に未登載
のままであった碓井地区に

納骨堂、農業用施設に
ついては現行のまま新
市に引き継ぐというこ
とで協議が整いました

す。
ため提案されたもので
す。

追加するとともに、条
例の所要の整備を行う
ため提案されたもので
す。

同和对策施設条例
の一部を改正する
条例について



嶋田委員長



田淵副委員長



山本委員



藤委員



永水委員



梶原委員



浦田委員



豊委員

本案は、条例に未登

載であった碓井地区に

おける同和对策施設を

追加するとともに、条

例の所要の整備を行う

ため提案されたもので

す。

改正の主な内容は、

合併の際に、集会所、

納骨堂、農業用施設に

ついては現行のまま新

市に引き継ぐというこ

とで協議が整いました

が、碓井地区の同和对

策施設が条例に未登載

のままであった碓井地区に

おける同和对策施設を

追加するとともに、条

例の所要の整備を行う

ため提案されたもので

す。

そこで今回、条例か

ら漏れていた碓井地区

の施設を新たに条例に

追加し、取り扱いの均

衡を図るものです。

山田
碓井



稲築
嘉穂

審査の結果、全会一
致で可決しました。

また、早急に均衡を
図る必要があるのでは
ないかとの質問に対し
歴史的経過もあり難し
い問題もあるが、協議
を重ね、均衡を図って
いきたい旨の回答があ
りました。

また、早急に均衡を
図る必要があるのでは
ないかとの質問に対し
歴史的経過もあり難し
い問題もあるが、協議
を重ね、均衡を図って
いきたい旨の回答があ
りました。

また、早急に均衡を
図る必要があるのでは
ないかとの質問に対し
歴史的経過もあり難し
い問題もあるが、協議
を重ね、均衡を図って
いきたい旨の回答があ
りました。

また、早急に均衡を
図る必要があるのでは
ないかとの質問に対し
歴史的経過もあり難し
い問題もあるが、協議
を重ね、均衡を図って
いきたい旨の回答があ
りました。

また、早急に均衡を
図る必要があるのでは
ないかとの質問に対し
歴史的経過もあり難し
い問題もあるが、協議
を重ね、均衡を図って
いきたい旨の回答があ
りました。

産業建設委員会

若者の定住化促進のため 住宅建て替え計画を！



森委員長



北富副委員長



廣方委員



田上委員



山倉委員



坂口委員



吉永委員

現地を調査
6月17日に開催され
た委員会では、市営住
宅の現状を調査するた
め、山田地区の大橋団
地など11団地の現地を
視察しました。また、
市営住宅の老朽化など
の問題について担当課
と協議を行いました。

委員からは、近隣市
と比較すると市営住宅
の戸数が多いので、老
朽化した住宅を取り壊
していくという計画は
分かるが、若者の定住
化促進など地域活性化
を図るため、少しずつ
でも建て替えを計画す
るべきとの意見が出さ
れました。



現地を視察する委員